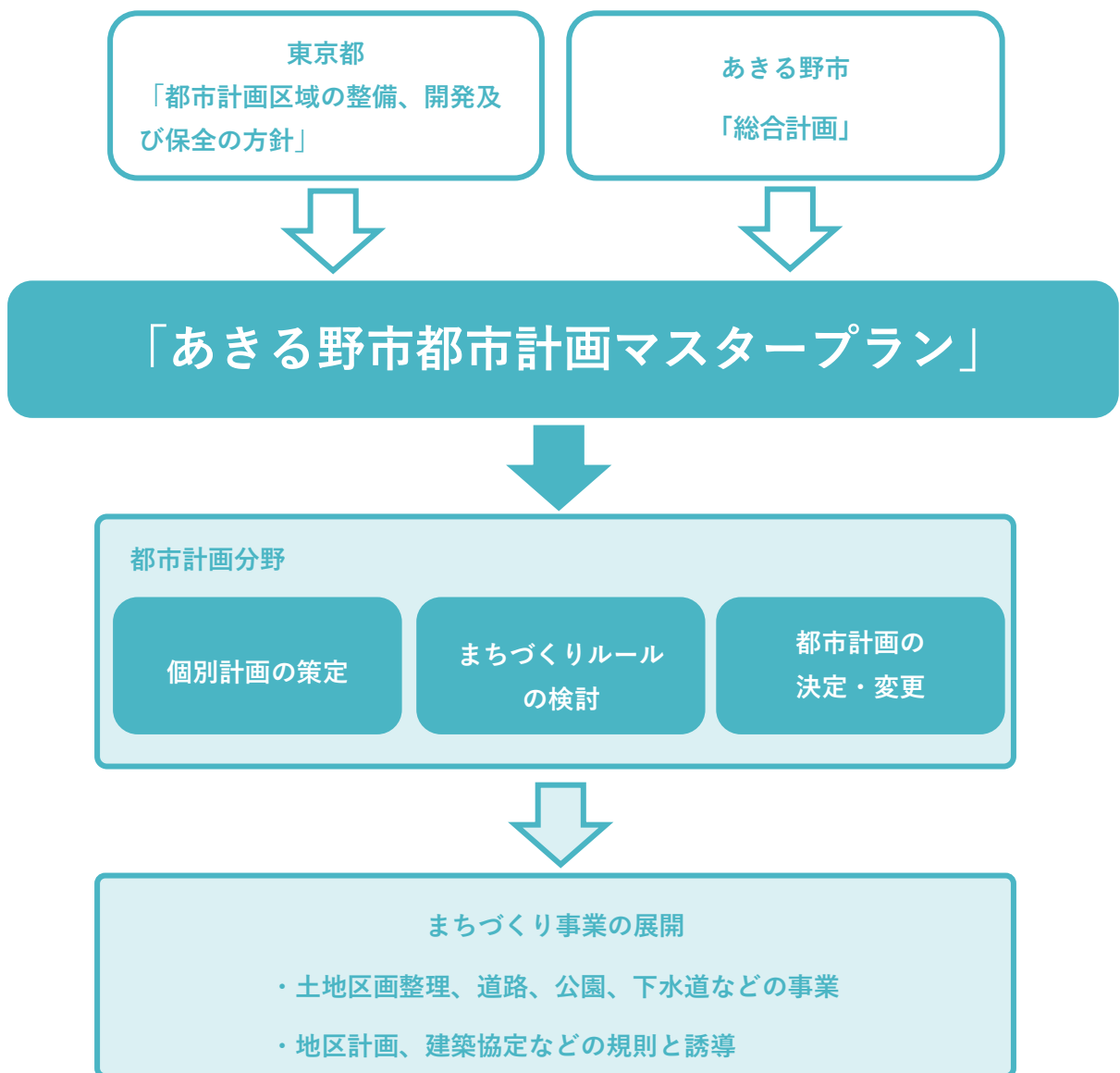


序. はじめに

序. 都市計画マスタープラン改定について

序-1 都市計画マスタープランの位置付け

「あきる野市都市計画マスタープラン」（以下「本計画」という。）は、「あきる野市総合計画」や東京都の「都市計画区域の整備、開発及び保全の方針」に基づき、都市づくりの基本的な考え方、土地利用、道路・公園などの都市基盤施設等の方針を明らかにし、具体的な都市計画を定める際の総合的な指針となるものです。



■ あきる野市都市計画マスタープランの位置付け

序－２ 改定の背景と目的

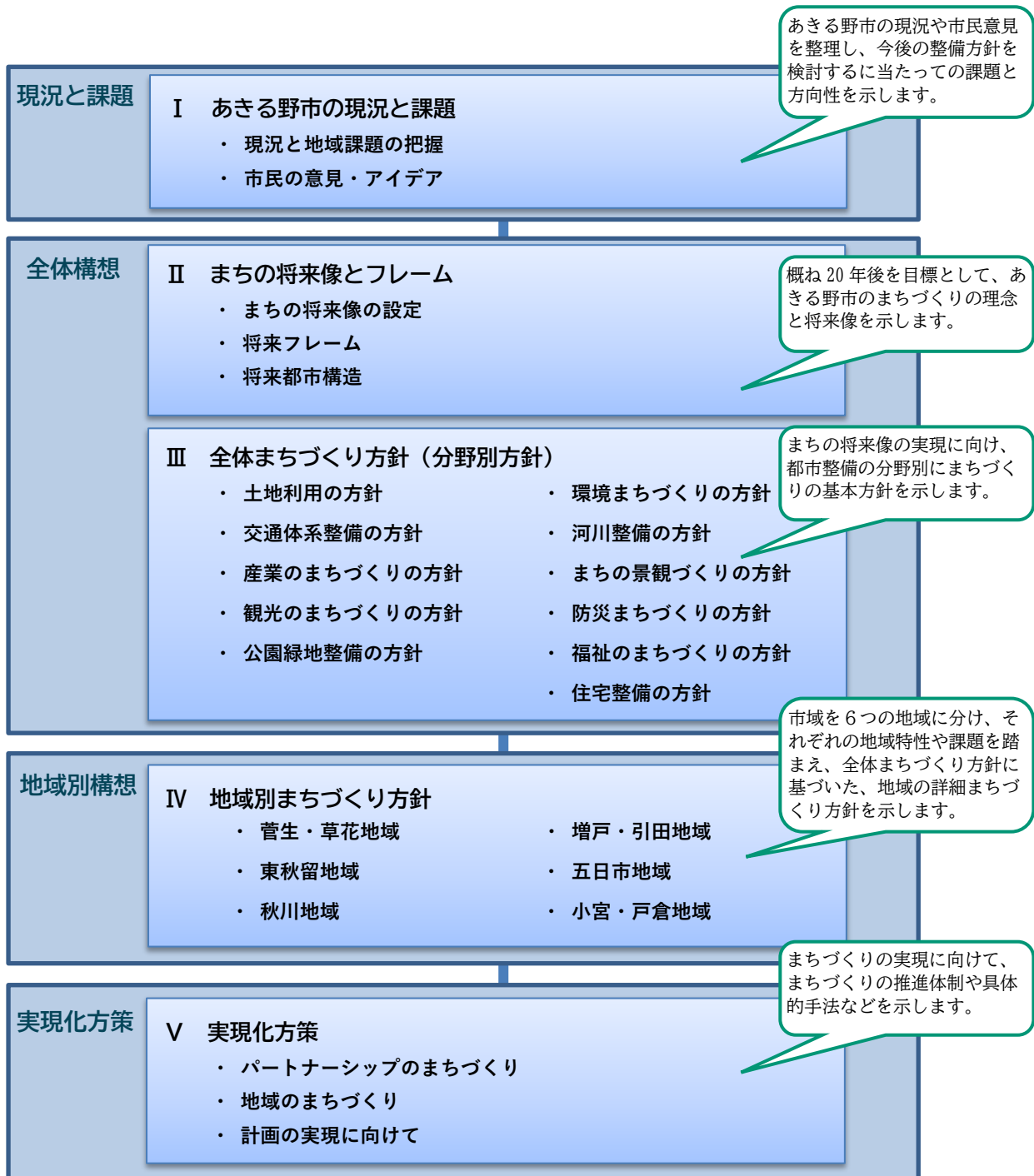
本計画は、市民・企業・行政等の協働のもと、まちづくりを進めるため、平成32年（2020年）を目標年次（長期）として、平成12年（2000年）10月に策定し、その後、社会環境の変化を踏まえ、当初計画の後期計画（平成23年から平成32年）として平成23年（2011年）に改定しています。

現行計画の目標年次を迎えたこと、改定後の都市整備の進展（圏央道（首都圏中央連絡自動車道）の整備等）や、少子高齢化の進行、地球環境問題の深刻化など社会を取り巻く環境も大きく変化していることから、新たな都市整備の課題に対応した計画の見直しを行う必要があります。

さらに、都市計画マスタープランの上位計画である、あきる野市総合計画や東京都の都市計画区域の整備、開発及び保全の方針（都市計画区域マスタープラン）（令和3年（2021年））が改定されたことから、これらに即した計画内容とするため、概ね20年後を目標年次として、都市計画マスタープランを改定するものです。

序-3 都市計画マスタープランの構成

本計画は、本市の都市整備に関する「現況と課題」のほか、まちづくりの理念や将来像を設定し、市域全体の土地利用や交通などの都市整備分野の整備方針を示す「全体構想」、市域をいくつかの地域に分けてそれぞれの整備方針を示す「地域別構想」、そしてこれらの方針を実現するための「実現化方策」を定めます。



■ あきる野市都市計画マスタープランの構成

序－4 計画期間（目標年次）

本計画の目標年次は、策定年次である令和5年（2023年）から概ね20年後とします。

また、都市整備の進展や社会経済情勢の変化などに適切に対応するため、必要に応じて見直しを行います。

目標年次：概ね20年後（必要に応じて見直し）

策定年次：

令和5年（2023年）

■ あきる野市都市計画マスタープランの目標年次